～とちぎ国体・全国障害者スポーツ大会
いちご一会ボランティアプロジェクト～

Strawberry Kingdom 栃木
いちご王国

「いちご編みワークショップ」11 月開催のお知らせ

手編みの「いちごクリーナー」を編んで、2022 年に開催される「いちご一会とちぎ国体」「いちご一会とちぎ大会」の際に、本県を訪れる方々を「おもてなしの心」で一緒に温かくお迎えしましょう。

「とちぎ国体・全国障害者スポーツ大会　いちご一会ボランティアプロジェクト」は、県民の皆様から手編みのいちごを寄附していただき、国体開催時に来訪者にお渡しして、本県の思い出とともに持ち帰っていただくプロジェクトです。

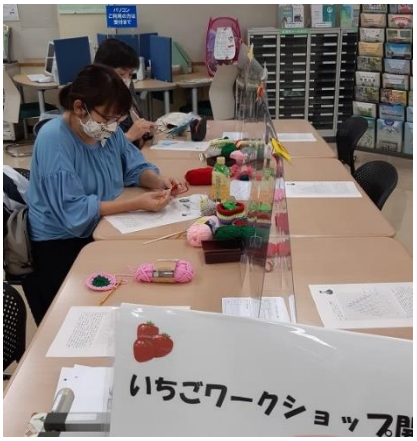
「ワークショップ」参加方法

「いちごクリーナー」の編み方を、講師がやさしく教えます。
あなただけの「いちご」を編んで、エコと思いやりのハートを届けてみませんか？
材料と道具は事務局で用意しますが、できればご自分の編み針をお持ちください。
お車の方は、県庁地下駐車場に停めてください。駐車券を事務局までお持ちください。
（２時間まで無料）

ご参加の方はマスクの着用をお願いします。

日　時	２０２０年１１月１２日（木） １３：３０～１５：００
場　所	とちぎボランティア NPO センター 「ぽ・ぽ・ら」２階　交流広場
定　員	５名
寄附金	１００円 ※毛糸代

「いちごクリーナー」の編み方は、チラシ裏面と「ぽ・ぽ・ら」ホームページにも掲載しています。
出来る方は、編み方を見て、どんどん編んでくださいね。



手編みのいちごクリーナー

問合せ先：とちぎボランティア NPO センター「ぽ・ぽ・ら」
担当：黒田
〒３２０－００３２宇都宮市昭和２－２－７
TEL:028-623-3455
FAX:028-623-3465
URL:https://www.tochigi-vnpo.net

主催：とちぎボランティア NPO センター　　協力：いちご一会ボランティアプロジェクトチーム

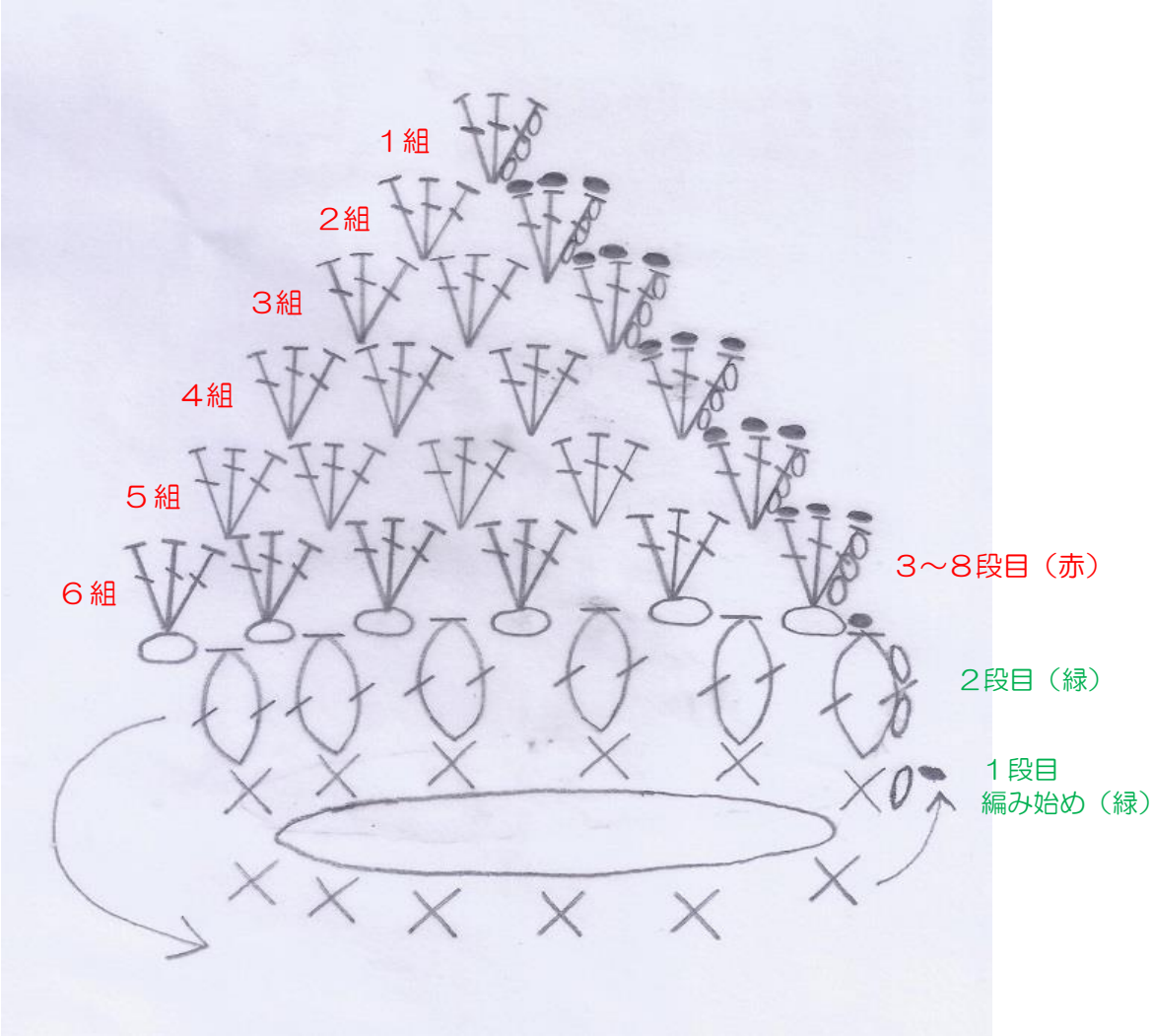
とちぎボランティア NPO センターの講座・研修は、「輝くとちぎの人づくり推進基金」を活用して実施しています。ぜひご協力ください。

「いちごクリーナー」の編み方

＜材料＞・使用する糸：アクリル毛糸並太（赤）、（緑）

・道具：８号かぎ針、はさみ、毛糸針

＜編み図＞



＜編み方＞

- 編み始め１段目（緑）：緑の糸で、持ち手にする分（約 30 ㎝）を残し、糸を輪にして、輪の中に鎖１目で立ち上がり、細編みを１２目編み、最初の目に引き抜く。
- ２段目（緑）：鎖２目で立ち上がり、長編みを１目編んで、鎖編み１目編む（１組目）。その後は、「長編み２目の玉編みと鎖１目」を 11 組編んで、最初の目に引き抜いて、糸を５㎝残して切る。これで、（１組目を含めて）１２組出来て、へた部分が出来上がり。
- ３～８段目（赤）：赤の糸に変え、「一つの穴から長編み３目」を 12 組（１組目のみ鎖３目で立上がり、長編み２目）編む。次の段から両端で（鎖を１目飛ばして編んで）１組ずつ減らしていく。８段目の編みあがりで引き抜いたら、糸を５～６㎝残して切る。
- 仕上げ：毛糸針で、残った糸の始末をする。編み始めの糸（緑）で鎖編みを 10 目編んで、いちごの持ち手にして綴じつけたら、出来上がり。（持ち手は先に作ってもＯＫ。）